

2016 年度委員会抱負並びに事業活動計画(案)

委員会	社会開発拡大委員会
担当副理事長	佐藤 理恵
委員長	村田 徹
副委員長	太田 智真
委員会開催日	7日 28日
L O Mスローガン	気概をもって運動を 未来を変えるのは我らの一歩
委員会スローガン	心をつなぐ 未来につなぐ
委員会抱負	
<p>公益社団法人守山青年会議所は、45年の歴史の中で市民の皆様と共に多くの運動を展開してまいりました。しかし、近年では人口流入がみられその影響によりひととまちの関係が希薄化している事実もあり、将来子ども達が他の地域に触れた時守山に誇りを持ち守山を想い行動を起こしてもらうのに困難を感じます。また、L O Mではメンバー数の減少が著しく組織の在り方を見直さなければならぬ状況にきております。</p> <p>明るい豊かなまちを実現するためには、未来を担う子ども達が守山に溢れる魅力に触れ、創造し、自ら発信する機会を創出する必要があります。そこで社会開発拡大委員会では、他人を思いやる心や感謝する心、我がまちを誇りに思う心に触れてもらう市民参加型の青少年育成事業を行います。また、事業を通じて参加者同士の触れ合いや助け合いが生まれ、新たなコミュニティとなるきっかけとなり地域への関わりをより一層深めていただき、行政、他団体との連携を新たに構築することでひととまちをより強固なものにいたします。子ども達、そして事業に関わっていただいたすべての方との心をつなぎ、ひととまちをつなぐことで、我がまちそしてひとを愛する心を持ってもらい、輝ける未来へ向かうように展開してまいります。</p> <p>また守山J Cの活動をまちに住む多くの方に発信し、我々の理解に繋がります。そして、青年会議所運動の根幹である会員拡大には、事業を通して生まれた繋がりを活かし青年会議所の魅力を伝え、私たちと志を同じくする仲間の獲得に努めます。</p> <p>このまちに住む方々が、地域や家庭で、友人や家族と共に守山というまちの未来について想い、語り合う輪が広がるよう地域のリーダーとして参加された方々に魅力を感じてもらえるよう、委員会メンバー一丸で楽しみながら未来を創る気概を持って運動展開に取り組みます。</p>	
事業活動計画	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会開発事業における調査・研究（通年） 2. 会員拡大（通年） 3. 有資格者情報の管理・共有 4. 「郷土」作成発行（1月） 5. 「青樹」作成発行（毎月例会時） 6. 例会ホスト企画設営（2月） 7. 例会設営（5月） 8. 例会ホスト企画設営（7月） 9. 社会開発事業（8月） 10. 例会設営（9月） 11. 例会ホスト企画設営（11月） 	